

研修名	令和 7 年度 災害・事故時のこころのケア対策事業関係職員研修 「北九州市の防災体制と災害支援の心がまえ」
講師	○「北九州市の防災体制について」 北九州市危機管理室危機管理課より説明 ○「災害時等の危機的状況下における心理社会的支援～サイコロジカル・ファースト エイド(PFA)について～」 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 行動医学研究部 災害等支援研究室 室長 大沼 麻実 氏
開催日時	令和 7 年 9 月 2 日(火)14:00～16:30
実施方法	オンライン
参加者数	45 名(内訳:北九州市役所職員、相談機関の職員など)
研修の 内容等	市職員や被災者の支援に携わる可能性がある医療機関・相談機関等の職員を対象 に、北九州市の防災体制や防災に関する知識、また災害時のこころのケアについての知 識・対応等を学び、相談支援技能を高めることを目的として研修を実施した。 研修では、本市で起きた災害・起こりうる災害や北九州市の防災体制、サイコロジカ ル・ファーストエイドの基本的な考え方などを学んだ。
参加者の声	・この研修を受講して、自分も「傷ついた人の心に絆創膏を貼る」役割に少しでも貢献で きればと思いました。 ・北九州市の防災体制を知ることができました。そして災害時の実践的な支援を学ぶこと ができました。 ・生活が一変した方のショックに寄り添いながらも、必要な支援をするということは、想像 力とチームでの協力が必要だと思いました。 ・日頃の相談業務に加えて、災害時における災害支援の配慮や心構えを学ぶ機会になり ました。